

| | | | |
|-------|-----------|--------|--------------|
| 授業科目名 | 心理学 | 担当教員 | 富安哲也 |
| 選択 | 開講年次：1年後期 | 単位：1単位 | 授業形態：講義 15時間 |

【授業概要】

心理学の歴史や現代心理学の主な理論を学び、人間の心理的な働きを理解してその臨地的応用を検討する。心理学の発展、研究方法、知覚や記憶の心理、思考や想像、そして言語の心理、知能と知能検査、感情や情緒や情操の心理、適応の心理、性格の心理と性格検査、集団の心理、ストレスとストレスマネジメント等について学ぶ。

【授業目的・目標】

人間の心理的な働きを理解し、人への援助や人間関係の形成の基礎となる知識を取得する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 心理学の歴史
- [02] 知覚の心理
- [03] 記憶の心理
- [04] 学習の心理
- [05] 性格の心理
- [06] 集団の心理
- [07] 高齢者の心理
- [08] 心理療法について

【教科書】

授業ごとに講師が用意するプリントを使用する

【参考書】

必要に応じて随時紹介

【評価方法・評価基準】

筆記試験：100%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：実生活の中で、心理に関する様々な疑問を持つておくこと

事後学習：授業で学んだことを実生活の中で意識してみること

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素 I. 教養教育で培う普遍的基礎能力、V. 多職種から成り立つ医療チームにおけるコミュニケーションとコラボレーション能力、VI. ヘルスプロモーションと予防に関する知識と実践能力と関連する

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

毎回の授業終了時に感想や質問を集め、その内容について次の授業の冒頭にフィードバックを行う

【備考】